

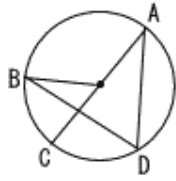


印刷して、紙の上でやってネ！

【 A 】

1	(1)	$-4 + (-6) - (-2)$	4	2次方程式 $x^2 - 8x + 4 = 0$ を解きなさい。	
	(2)	$\frac{x-y}{2} - \frac{x+3y}{5}$			
	(3)	$4ab^2 \div (-6a^3) \times 9a^2b$	5		関数 $y = ax$ について、 $x$ の値が 3 から 9 まで増加するときの変化の割合は、関数 $y = -2x - 1$ の変化の割合と等しい。このときの $a$ の値を求めなさい。
	(4)	$\sqrt{24} \div \sqrt{2} - \frac{9}{\sqrt{27}}$			
2	$a$ 個のみかんを一人 5 個ずつ $b$ 人に配ったところ、25 個より多く余った。この数量の関係を表した不等式として正しいものを、次のア～エから 1 つ選び、その記号を書きなさい。		6	右の図のように、円周を 9 等分する点を、順に A, B, C, D, E, F, G, H, I とし、点 A と点 C, 点 B と点 H をそれぞれ結び、その交点を P とする。このとき、 $\angle CPH$ の大きさは何度か。	
	ア $a - 5b > 25$	イ $a - 5b \geq 25$			
3	ひかりさんの家から図書館までの道のりは 1200m である。ひかりさんは図書館に、分速 80m で歩いて向かっていたが、雨が降り出したので、分速 200m で走って図書館まで行った。 歩いた時間を $a$ 分、走った時間を $b$ 分とすると、 $b$ を $a$ の式で表しなさい。		7	1 から 5 までの数字が 1 つずつ書かれた $\text{㊊}$ $\text{㊋}$ $\text{㊌}$ $\text{㊍}$ $\text{㊎}$ の 5 枚のカードがある。この 5 枚のカードを裏返してよく混ぜ、そこから続けて 2 枚のカードをひく。このとき、1 枚目のカードはもとに戻さない。ひいた 1 枚目のカードに書かれた数字を十の位の数、2 枚目のカードに書かれた数字を一の位の数として 2 けたの整数をつくるとき、その整数が 3 の倍数ではない確率を求めなさい。ただし、どのカードがひかれることも同様に確からしいとする。	

【 B 】

1	(1)	😄 $3 - 7 - (-8)$	4	<p>関数 <math>y = ax^2</math> について、<math>x</math> の変域が <math>-2 \leq x \leq 3</math> のとき、<math>y</math> の変域は <math>0 \leq y \leq 18</math> である。このときの <math>a</math> の値を求めなさい。</p>	
	(2)	😄 $-2^2 \times (-3) + 6$			
	(3)	$3a^2b \times 4b \div (-6a)$	5		<p>次の図のように、線分 <math>AC</math> を直径とする円 <math>O</math> があり、<math>\widehat{AB} : \widehat{BC} = 7 : 3</math> とする。このとき、<math>\angle ADB</math> の大きさは何度か。</p> 
	(4)	$\sqrt{2} \times \sqrt{6} + \frac{6}{\sqrt{3}}$			
2	<p>1 辺が <math>a</math> cm の正方形を底面とし、高さが <math>b</math> cm である正四角柱の体積が <math>20 \text{ cm}^3</math> であった。このとき、<math>b</math> を <math>a</math> の式で表しなさい。</p>		6	<p>1 から 6 までの目が出る 2 つのさいころ <math>A, B</math> を同時に投げるとき、さいころ <math>A</math> の出た目の数を <math>a</math>、さいころ <math>B</math> の出た目の数を <math>b</math> とする。このとき、<math>a + b - 1</math> が素数となる確率を求めなさい。ただし、さいころはどの目が出ることも同様に確からしいとする。</p>	
3	<p>2 次方程式 <math>3x^2 - 12 = 0</math> を解きなさい。</p>				

